



# 白河

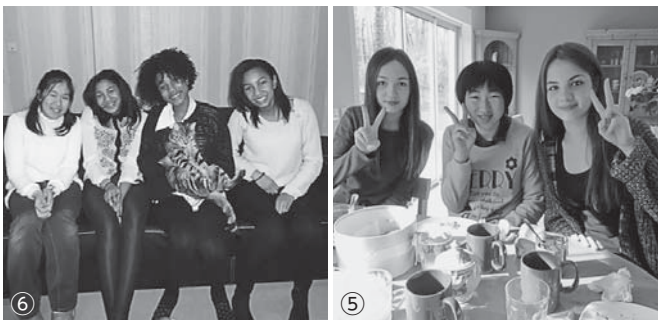
広報

7

2014.7.1 No.104

■お相撲さんに勝つぞ！／震災復興  
相撲教室（6月14日）





①ピエールダリ高校での交流会で披露する歌と踊りの練習  
 ②パスカルさんのフランス語講座  
 ③出発式（市役所本庁舎）  
 ④ホストファミリーとの対面式（コンピエーニュ市議会議場）  
 ⑤、⑥ホストファミリーとの交流

**事前準備**  
 中学生たちは、12月に派遣が決まってから、説明会や研修会に参加し、着々と準備を進めてきました。  
 研修では、郡山市在住のフランス人ノワロー・ジョン・パスカルさんを講師に迎え、2回にわたりフランス語を学びました。日本語が堪能なパスカルさんですが、講義中はほとんど日本語を話しません。初めて聞く生のフランス語は新鮮で、派遣生たちは目を丸くしながらも真剣に聞き入り、

難しい発音にも次第に慣れていきました。さらに、コンピエーニュ市にあるピエールダリ高校での交流会で披露する歌と踊りを自分たちで決め、一生懸命練習しました。  
**出発、いざフランスへ**  
 3月22日の早朝、いよいよ旅立ちのときを迎えました。期待と不安が入り混じる中、保護者や本市国際交流協会の役員に見送られ市役所を出発。成田空港で飛行機に乗り、フランスへと飛び立ちました。

約12時間半のフライトを終えパリの空港に到着、その後コンピエーニュ市に移動。ゴシック様式の市庁舎や芸術的な街並みを見て異国に来たことを実感し、新しい世界に期待が高まります。  
 そして、いよいよお世話になるホストファミリーとの対面です。みんな緊張していましたが、そんな彼らの不安を吹き飛ばすかのように、ホストファミリーは優しい笑顔で迎えてくれました。

派遣生たちの感想文には、ホストファミリーの気遣いがこう綴られています。  
 「戸惑いが多く、悩んでいたが、それは初日のわずかな時間だけだった。ホストファミリーはとても優しく、親切に接してくれた」。  
 「携帯電話の翻訳機能やジェスチャーなどを使って、必死に会話してくれようとしたので、とても感動した」。  
 2日目は、それぞれのファミリーと意思の休日を過ぎました。



エッフェル塔の前で

特集／中学生国際交流事業

7日間の

# フランス見聞記

平成元年から行っている「中学生国際交流事業」には、これまでに471人の生徒が参加し、異国の文化を体験しています。平成25年度は、3月22日から28日までの7日間、派遣生（中学2年生）20人が本市の姉妹都市であるフランス・コンピエーニュ市やパリ市を訪問し、現地で貴重な体験をしました。

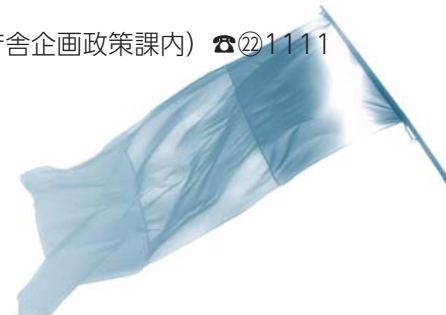
今月号では、体験の内容や感想の一部を紹介します。

市国際交流協会事務局（本庁舎企画政策課内） ☎0241111111 内2323



## 歴史の重みを感じるコンピエーニュ市庁舎

コンピエーニュ市は、パリから約80kmに位置するピカルディ州オワーズ県の副県庁所在地で、人口は約45,000人の中規模都市です。交通の便に恵まれ、化粧品、食品、自動車部品工場などが数多くあります。市内にあるコンピエーニュ工科大学はフランス国内でもレベルの高い大学として知られていて、日本からの留学生もいます。同市の歴史は古く、周辺を狩猟に適した森に囲まれていたため、しばしば王や皇帝が居城を構えていました（現存するコンピエーニュ宮殿は、ナポレオン3世の治世に皇帝の秋の宮殿として利用されていました）。また、イギリスとの百年戦争中、劣勢のフランスを勝利に導いた「ジャンヌ・ダルク」が捕らえられた地としても有名です。





5月15日の帰国報告会では、派遣生たちがフランスで「何を感じ、何を思ったか」をひとりずつ発表しました。その内容を抜粋して紹介します。

**尾股昂哉**さん（五箇中）  
もう一度コンピエーニュを訪れて、ホストファミリーに感謝の気持ちを伝えたい。

**工藤 陸**さん（表郷中）  
今回学んだことをたくさんの人に広め、いずれは世界で活躍できるようになりたい。

**工藤莉咲**さん（大信中）  
今回の事業がきっかけでフランスの魅力を感じることができ、他国への興味がより一層深まった。

**國分一樹**さん（五箇中）  
初対面の人にも自分から話しかけられるような明るくフレンドリーな人になりたい。

**小林友里恵**さん（白二中）  
人に感謝することを学んだ。今回の体験で得た自信や発見を糧にして、夢を叶えたい。

**佐藤朱里**さん（白二中）  
現地で感じ、学んだことをいろいろな人に教えた。いつかフランスと日本をつなぐ人になりたい。

**佐藤光樹**さん（白二中）  
みんな陽気で常に笑っていた。言葉や住む国が違っても通じ合い、心の形は一緒なのだと感じた。

**佐藤輝弥**さん（中央中）  
相手が何を伝えたいのかを把握し、しっかりと自分の伝えたいことを伝えられるようになりたい。

**鈴木沙英**さん（白二中）  
異文化に触れることで、他国の良さだけでなく自国の良さも再認識することができた。

**鈴木芽佳**さん（中央中）  
言葉が通じなくても仲良くなれることが分かり、積極的に行動すれば相手に気持ちが伝わると思った。

**川崎英順**さん（平成25年度派遣団団長）  
この旅は私たちの交流にとってきっかけに過ぎない。未永くこの良い交流を続け、発展させていきたい。

**鈴木 萌**さん（中央中）  
国や文化が違って大切なのは人と人のつながりだと思った。相手を思いやる気持ちは変わらないと感じた。

**高橋 梨**さん（表郷中）  
とても感動的で心に残る良い思い出になった。ホストファミリーのご飯はおいしかった。

**田辺陸斗**さん（白二中）  
会話することはとても難しかったが、心で通じるものがあり、何とかなるもんだと思った。

**芳賀朱莉**さん（中央中）  
仲間やピエールダリ高校の人たちと笑いあえたとき、何事にも笑顔は生まれると感じられた7日間だった。

**藤田菜々**さん（白二中）  
不安だらけだったが、ホストファミリーがとても優しくだったので、本当に良い経験ができたと思う。

**遠見侑希**さん（中央中）  
白河もコンピエーニュのように、伝統を受け継ぎながら新しいものも吸収できるようになれば良いと感じた。

**星 大夢**さん（表郷中）  
ホストマザーに「あなたは私たちの家族だからまたいつでもおいで」と言われたときはとてもうれしかった。

**満山さくら**さん（大信中）  
ホストファミリーは優しく笑顔で迎えてくれたので嬉しかった。とても楽しい思い出ができた。

**宮尾京佳**さん（中央中）  
感動や驚きの連続だった。現地の人たちの優しさや、文化などをたくさん感じることができた。

**鷲尾晃輝**さん（中央中）  
ホストファミリーとは今でもメールのやり取りをしている。機会があれば、今すぐにも会いに行きたい。

Information

フランス語講座

Français

市国際交流協会では、中学生国際交流事業で講師を務めていただいたフランス人講師によるフランス語講座を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にお申し込みください。

- 日 時 7月23日・30日、8月27日、9月3日・17日、10月1日 水曜日 計6回/午後7時～9時
- 会 場 本庁舎正庁（5階）  
※7月23日は本庁舎地下会議室
- 講 師 ノワロー・ジョン＝パスカル氏
- 内 容 基礎的なフランス語会話
- 定 員 1回40人 ※先着順
- 受講料 1回あたり500円（7月18日 締めまでに6回分を一括でお支

- 申込み・問い合わせ先 本庁舎企画政策課②1111 内2323 / Eメールkokusai-koryu@city.shirakawa.fukushima.jp
- 申し込み・問い合わせ先 本庁舎企画政策課②1111 内2323 / Eメールkokusai-koryu@city.shirakawa.fukushima.jp



ノワロー・ジョン＝パスカル先生



①交流会で歌と踊りを披露  
②袈裟をまといお経を読む川崎団長  
③悲しみをこらえホストファミリーと笑顔でお別れ  
④ヴェルサイユ宮殿  
⑤ミロのヴィーナス像（ルーブル美術館）  
⑥帰国報告会（5月15日）

ピエールダリ高校での交流

3日目は、以前から親交のある、ピエールダリ高校の交流会に参加しました。折り紙や独楽回しなど、日本の昔ながらの遊びで交流を深めた後、高校生たちが弾き語りやバンドで日本の歌を歌い歓迎してくれました。派遣生たちはお礼として、研修のときから一生懸命練習してきた歌や踊りを披露し、最後はみんなで大合唱しました。また、川崎英順団長が、本業の「お経」を

ホストファミリーとの別れ

4日目の朝、ホストファミリーとの別れのときが訪れました。フランス語で感謝の言葉を伝えようとするものの、

パリ、そして帰国

パリに向かう途中では、ゴッホゆかりの地オーヴェル・シュル・オワーズやヴェルサイユ宮殿を見学。パリでは、ルーブル美術館やノートルダム寺院、凱旋門、サクレクー

ほとんど派遣生が「Mer ci」という単語しか出てきません。もどかしさと別れの悲しみを胸に、ホストファミリーに見送られながらコンピエーニュ市を後にしました。

「7日間」という短い期間でしたが、ほかでは得ることができない貴重な体験をし、かけがえのないたくさんのことを得たことでしょう。これらを将来どのように生かしていくのか。国際交流は始まったばかりです。

ル寺院などを見学し、数々の芸術や文化に触れました。フランスを離れ、3月28日の深夜に白河に到着。迎えてくれた保護者や協会役員に、無事、帰国を報告しました。





## しらかわ人だからできる 9つの「おもてなし」

しらかわ人らしい温かい気持ちを、観光客に伝えるための「おもてなし」方法を紹介します。

### ①こちらからあいさつをしましょう

あいさつは、心を開くおまじないです。「おはようございます」「こんにちは」「気をつけて」のたった一言で、その場の空気が変わります。

### ②ゆずる気持ちを持ちましょう

「お先にどうぞ」は、美しい心の表現です。歩道でのすれ違いや順番待ちの列に並ぶとき、思いやりを示しましょう。

### ③笑顔を引き出すおもてなしをしましょう

観光客の皆さんに、笑顔になっていただきましょう。私たちがおもてなしを楽しめば、きっと笑顔があふれます。

### ④温かくお迎えする気持ちを言葉にしましょう

「どちらからですか」「ゆっくりしてってください」。言葉にすれば、出会いを喜んでいることが伝わります。

### ⑤お国自慢を3個言えるようにしましょう

「ここが日本一だと思う」ことを探してみましょう。「私の好きなもの」だって立派なお国自慢です。

### ⑥落ちているごみは拾いましょう

美しい景色も居心地のよい空間も、足元にごみがあったら台無しです。しらかわの清掃当番、美化委員になりましょう。

### ⑦地図を見ている人にはまず声を掛けましょう

どこに行くのかなと思ったら、「どこかお探ですか」と言葉にしてみましょう。手助けのチャンスです。

### ⑧思い出の写真撮影を手伝いましょう

観光客が写真撮影をしていたら、撮影のお手伝いをしましょう。しらかわの思い出づくりには、最高の宝物です。

### ⑨「迷わず、しらかわ」にと、伝えましょう

また来てほしいことを言葉にしましょう。例えば、「また、迷わずしらかわに遊びにきてね」という具合に。

☎ふくしまDC県南推進協議会（本庁舎観光課内）  
☎1111 内2213

「ふくしまプレDC」が6月で終了しました。これまで、県南の温泉施設・直売所を巡る「しらかわスタンプリアー」の実施や、観光関係者などを対象に「しらかわ流のおもてなし講

## プレDCで実施したものを、 来年に向け実施するもの

5時15分まで）  
●申込方法 申込書をふくしまDC県南推進協議会（本庁舎観光課内）まで提出してください。申込書は、本庁舎観光課または各庁舎事業課にあります。  
☎同協議会（本庁舎観光課内）  
☎1111 内2213

座」や「観光まちづくりワークショップ」を開催し、受け入れ態勢の充実を図ってきました。今後は、来年の本番に向け、観光ガイドや語り部を育成するほか、ゴルフ場と農産物直売所の連携などに取り組みます。また、県南地方の16のゴルフ場が結束して「ゴルフタウンしらかわ推進協議会」を発足。ゴルフに来た方に観光も楽しんでもらうため、送迎の際、観光施設を経由するほか、7月31日から開催される「ダンロップ・スリクソン福島オープンゴルフ」と連携しPRをするなど、DCに連動した取り組みを行います。

ふくしまDC県南推進協議会は「ゴルフタウンしらかわ」を応援しています！

## 「ダンロップ・スリクソン 福島オープンゴルフ」

「福島オープンゴルフ」（主催：福島オープンゴルフ実行委員会）は、今年で20年目を迎える歴史ある大会です。今年から、ダンロップスポーツ（株）（兵庫県神戸市）と日本ゴルフツアー機構（JGTO）が主催者として参加し、装いも新たに男子プロゴルフのレギュラーツアーの1つとなります。男子プロのツアー・トーナメントが県内で開催されるのは16年ぶりです。

■開催日 7月31日（木）～8月3日（日）  
■会場 グランディ那須白河ゴルフクラブ（西郷村）

募集 トーナメントスタッフを募集しています。詳しくはお問い合わせください。  
☎同ボランティア事務局 ☎03-6890-0165



## ■特集 動き出そう！ 私たちができる「おもてなし」■

# 「迷わず、しらかわ」 に来ていただく 「おもてなし」

▲5月22日、全国から観光関係者を招き、PRを行った「ふくしまDC全国宣伝販売促進会議」の様子。左ページ上段の写真は、翌日に行われた県南地方エクスカーション（現地視察）の様子。

来年本番を迎える「ふくしま destinations キャンペーン（DC）」。その前段として今年4月から6月まで行われた「ふくしまプレDC」では、広域連携による新しい観光のあり方を示しました。

今月号では、さらなる誘客のために何が必要なのかを考えます。

### おもてなしの心が観光を推進

「迷わず、しらかわ」に観光客が何度も足を運んでいただくためには、分かりやすい案内看板を設置したり、親切な観光ガイドを配置したりすることが求められますが、それ以上に市民の皆さんが「おもてなしの心」で対応することが最も効果的です。

地元の人との出会いによる感動が「またここに遊びに来たい」という気持ちにさせ、観光客を増やす強い推進力となります。

### 「チームしらかわ9u aility」会員募集

「チームしらかわ9u aility」は、地元の魅力を伝え、しらかわの観光を盛り上げる組織で、現在会員を募集しています。

会員には、観光客に地域の歴史や観光名所の案内、旅のサポートをするほか、県内外で開催されるイベントに参加し、しらかわのPRなどを行っていただきます。

●申込期限 8月29日（金）まで  
（平日の午前8時30分から午後



## ■脱メタボ体験談

大木昭治さん（古高山）は、退職後に初めて受けた市の健診で「メタボ予備群」と判定され、脱メタボに挑戦しました。その結果、8か月で体重が5.6kg、腹囲が8.7cmの減少に成功しました。



### メタボ予備群からの脱出を

糖尿病が原因の脳梗塞で、数年前に兄が倒れたことから、自分も注意しなければという思いがありました。健診で異常が無かったので、特に生活習慣病予防を意識した生活はしていませんでしたが、昨年の健診で初めて「メタボ予備群」になってしまい「脱メタボ」に挑戦しました。

20歳ごろの体重56kg、今までの最高体重65.5kg

	体重 (kg)	腹囲 (cm)	血圧値 (mmHg)
健診時	65.2	86.7	134/72
教室終了後	59.6	78.0	119/72
変化の様子	-5.6	-8.7	改善

### 成功のコツ！

生活を大きく変えるのではなく、すぐにできることから始めること。

### <行動目標>

健康で趣味の写真や木工芸作りを続けること

### <注意した行動>

#### ●食生活

- ▷お腹いっぱい食べていましたが、ご飯の量を減らし腹七分目にしました。
- ▷夕食から就寝するまでの間によく間食をしましたが、夜9時以降の間食はやめました。
- ▷缶コーヒーを1日3本飲んでいましたが、入っている砂糖の量が多いことを知り、無糖飲料に変えました。

#### ●運動

- ▷妻と一緒にほぼ毎日約40分間、自宅周辺のアップダウンのあるコースを、腕を大きく振り、早いペースでウォーキングしています。
- ▷わざと遠い場所に車を駐車し、歩く距離を長くしています。

#### ●その他

- ▷体重を毎日測定し記録しました。目に見えて減っていることが実感でき、頑張ろうという気持ちを持続できました。

## ■メタボ予防に「ラジオ体操」を活かそう

ラジオ体操は、人間の体全体をまんべんなく動かすために、13種類の動作で構成されています。正しいやり方で毎日続けることで、加齢や生活の偏りなどからくる“からだのさしめ”を取り除き、体本来の機能をもとに戻すほか、それを維持する効果があります。また、「風邪を引きにくくなった」「血圧や血糖値が下がった」「坐骨神経痛やギックリ腰の症状が軽くなった」という報告もあります。ラジオ体操を継続することで体全体の血流が良くなり、筋肉に弾力が生まれ、その結果、症状が緩和されたと考えられています。

15分間ラジオ体操を行うと、早いペースのウォーキングに該当すると言われていて、カロリー消費も期待できます。ぜひ、毎日の生活にメタボ予防のための「ラジオ体操」を取り入れてみましょう。

### 平成26年度特定保健指導が始まります

今年も特定健診の結果、メタボリックシンドロームとその予備群に該当した方を対象に、特定保健指導を実施します。該当者には個別に通知します。この機会に、メタボ解消に取り組んでみませんか。

☎健康増進課（中央保健センター） ☎2112

### 特定健診を受診しましょう

7月1日(火)から10月31日(金)まで、市内および西白河郡内の医療機関で個別検診が受診できます。

まだ、特定健診を受けていない方（4月1日現在国保加入の40歳から74歳まで）は、ぜひこの機会に受診しましょう。

☎本庁舎国保年金課 ☎1111 内2176

# 「特定健診・特定保健指導」の実施状況をお知らせします！

昨年度の特定健康診査（以下、特定健診）の結果から、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とその予備群に該当した方を対象に、特定保健指導「メタボ予防教室」を行いました。今月号では、その実施状況をお知らせします。

☎健康増進課（中央保健センター） ☎2112



## ■特定健診・特定保健指導の実施状況（平成25年度の数値は暫定値）

《特定健診》	目標受診率43%		《特定保健指導》	目標実施率43%	
	平成24年度	平成25年度		平成24年度	平成25年度
対象者数	11,054人	11,529人	対象者数	568人	597人
受診者数	4,410人	4,478人	実施者数	269人	293人
受診率	39.9%	38.8%	実施率	47.4%	49.1%

平成24年度と比べると、受診率が少し低下しています。今年度の特定健診を受けていない方は、受診するようにしましょう。

平成24年度と比べると、実施率が伸びています。平成25年度は、293人が特定保健指導に参加し、約半数が体重を減らすことに成功しています。

### ▶特定保健指導とは

自分なりの目標を設定し、その目標達成に向けて、半年間、生活習慣の改善に取り組むものです。

## メタボリックシンドローム該当者の基準

次の①に加え、②の2つ以上の項目に該当する場合は、メタボリックシンドローム、②のどれか1つに該当する場合は、予備群となります。

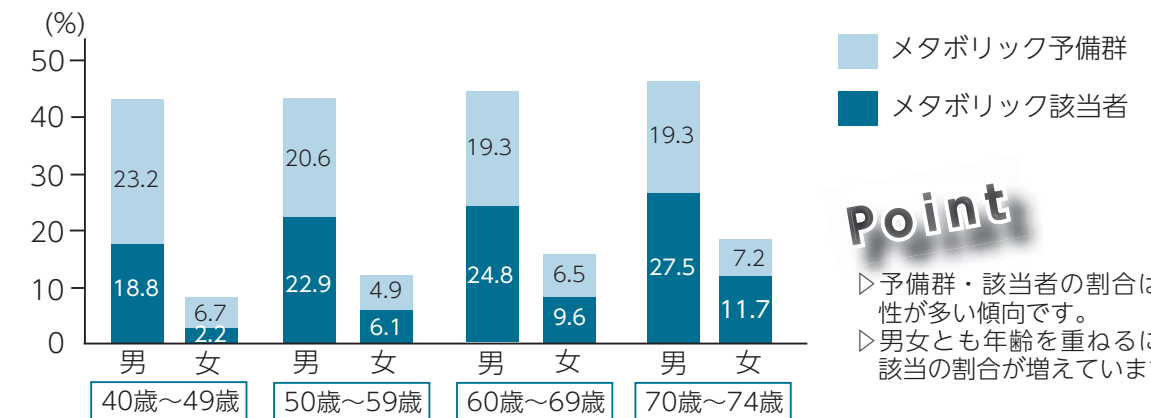
### ①内臓脂肪

- 腹囲  
男性85cm以上  
女性90cm以上

### ②次の項目2つ以上に該当（どれか1つで予備群）

- 血圧  
収縮期血圧130mm Hg以上。または、拡張期血圧85mm Hg以上
- 空腹時血糖  
110mg /dl以上
- 脂質  
中性脂肪150mg /dl以上。または、HDLコレステロール40mg /dl未満

## ■平成25年度メタボリックシンドローム予備群・該当者の割合（暫定値）



## Point

- ▷予備群・該当者の割合は、女性より男性が多い傾向です。
- ▷男女とも年齢を重ねるにつれ、メタボ該当の割合が増えています。



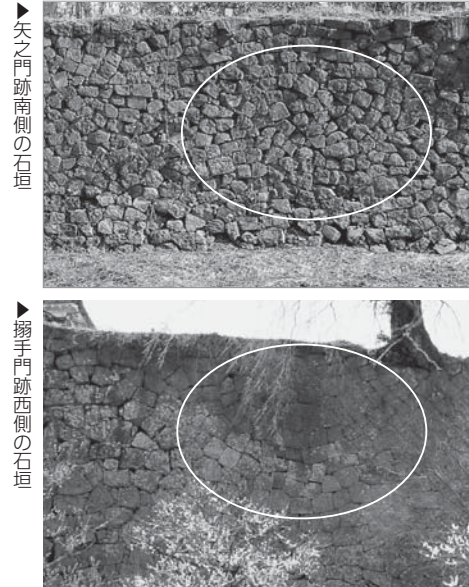
VOL. 14



### 小峰城石垣再生への歩み

## 「落とし積み」による石積みを開始

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310



本丸南面の石垣は現在、約6割の石積みが完了しました。これから先はいよいよ小峰城石垣の最大の特徴である「落とし積み」と呼ばれる、半同心円状の石積みが行われていきます。

この落とし積みは、本丸南面以外でも3か所で見ることが出来ます。まず、矢之門跡南側には、切込ハギ（石を精密に加工し、すきまなく積み）という技法で積まれた石垣が残っています。文献資料から、文政11年（1828）に積み直された可能性が高いと考えられます。そのほか、搦手門跡西側と本丸北面には、打込ハギ（粗く割った石を加工し、すきまを減らして積み）という技法による石垣が残っています。これまでの調査から、落とし積みは江戸時代でも後半に見られる積み方と考えられますが、それがいつから始まったのかは今後さらに調査を進めていきます。

様々な積み方が見られる小峰城の石垣は、さながら石垣博物館の様相を呈しています。

本市のシンボル小峰城。東日本大震災で石垣が崩落し、現在、修復作業を進めています。「小峰城石垣再生への歩み」では、修復の様子や再生に向けた取り組みをお知らせします。

## 後期高齢者医療制度のお知らせ

後期高齢者医療被保険者証や限度額適用・標準負担額減額認定証の更新および保険料率の改定など、後期高齢者医療制度についてお知らせします。  
 本庁舎国保年金課 ☎1111 内2175



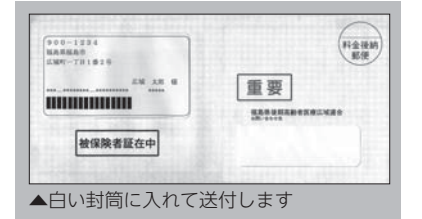
### 後期高齢者医療被保険者証、限度額適用・標準負担額減額認定証の更新時期です

#### ■新しい被保険者証（ピンク色）を郵送します

75歳以上および一定の障がいがある65歳以上74歳以下の方が加入している「後期高齢者医療被保険者証」（オレンジ色）の有効期限は、7月31日（木）までです。

8月1日（金）から使用する被保険者証（ピンク色）は7月下旬に郵送しますので、8月からは新しい被保険者証を医療機関の窓口で提示してください。

新しい被保険者証は、白い横長の窓開き封筒で送付します（封筒の中には、ピンク色の被保険者証・カバー・小冊子・チラシの4点が入っています）。被保険者証は、ミシン目に沿って切り取り使用してください。



#### ■限度額適用・標準負担額減額認定証の更新には申請が必要です

住民税非課税世帯の方が、入院および高額な外来診療を受けるとき、同じ医療機関の窓口で支払う金額の上限が自己負担限度額までとなる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の有効期限は、7月31日までです。

8月以降も使用する場合は、新たに申請が必要です。なお、前年度に認定証をお持ちで、今年度も該当する世帯の方には、6月下旬に申請書を送付しています。現在お持ちでない方には申請書を送付していませんので、各自、本庁舎国保年金課または各庁舎地域振興課で申請してください。

### 後期高齢者医療保険料率が改定されました

#### ■平成26年度・27年度の保険料率

所得割 8.19% (前年度から0.43%増)	+	均等割 41,700円 (前年度から1,700円増)	=	年間の保険料 (限度額570,000円)
----------------------------	---	-------------------------------	---	-------------------------

所得の低い方に対する均等割の保険料の軽減（9割・8.5割・5割・2割軽減）および社会保険等の被扶養者が後期高齢者医療制度に加入（国保組合からの加入は除きます）した場合の均等割軽減は今年度も継続します。なお、軽減の対象となるのは次のとおりです。

※平成26年度の保険料は8月中旬にお知らせします。

軽減割合	同じ世帯内の被保険者と世帯主の総所得金額等の合計額
9割	「33万円」以下で、世帯内の被保険者全員がそれぞれ公的年金等の収入が80万円以下（そのほかの各種所得がない）の場合
8.5割	「33万円」以下の場合
5割	「33万円+24.5万円×世帯の被保険者数」以下の場合
2割	「33万円+45万円×世帯の被保険者数」以下の場合

## ■みんな集まれ!!ご当地キャラ情報局 VOL.3

次号もお楽しみに!!



今年の「ご当地キャラこども夢フェスタ in しらかわ」には、どれくらいのご当地キャラが集結するのでしょうか。

現在、約180体のキャラがイベントの資料請求を行っていて、出演を検討しているところです。その中には、皆さんご存じの有名キャラも含まれています。なお、出演キャラは今月中に決まる予定です。

また、フェスタでは様々なキャラの物販ブースが設けられます。お気に入りのグッズに加え、このフェスタでしか買えないものもありますので、どうぞお楽しみに。

ご当地キャラこども夢フェスタ in しらかわ実行委員会（本庁舎観光課内） ☎1111 内2214

「ご当地キャラこども夢フェスタ in しらかわ」は、  
**9月27日（土）・28日（日）**

に開催されますよ! 「大垣きゅん」ちゃんや「あしかがひめたま」ちゃんをはじめ、私の友達もたくさん来てくれます。魅力いっぱいのブースもありますので、皆さん、ぜひ遊びに来てくださいね!



早く皆さんに会いたいな!

市公認キャラクター  
小峰シロ



**交通安全鼓笛パレード**  
日ごろの成果をまちなかで披露

5月27日、市内の小学生による交通安全鼓笛パレードが行われました。

白三小で行われた開会式で、代表児童が交通安全の誓いを述べた後、中町交差点までの約1kmのコースを、市内全15校の児童約1,300人がパレードしました。

児童たちは、元気に演奏を披露し、交通安全を呼び掛けました。沿道にはカメラ等を手にした保護者や多数の市民が詰め掛け、日ごろの練習の成果に拍手を送っていました。



▲まちなかを元気にパレードする児童

**東北・歴史まちづくり担当者会議**  
東北地方の歴史まちづくりを推進

6月4日・5日の2日間、文化センター(中田)で東北・歴史まちづくり担当者会議が開かれました。

「歴史的風致維持向上計画」の国認定を受けた都市による事例発表では、本市の担当者が東北地方から集まった約100人の参加者に、本市の歴史・伝統・文化を活かしたまちづくりを紹介しました。

また、小峰城道場門遺構や市立図書館などの視察も行われ、参加者は、歴史まちづくりの取り組みについて認識を深めました。



▲本市の取り組みを紹介する様子

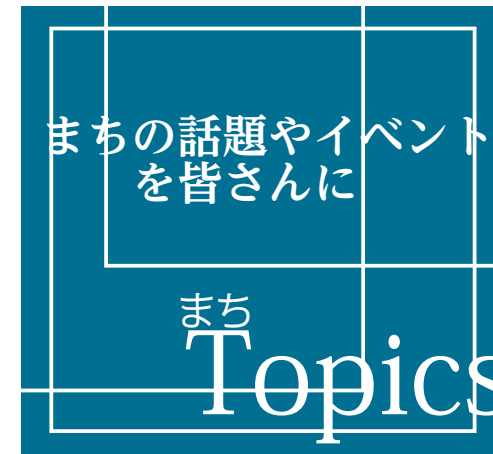
**沿道緑化フラワーロード事業**  
地域が結束し沿道を花で彩る

6月1日から14日にかけて、白河地域6地区で「沿道緑化フラワーロード事業」が行われました。

作業を行ったのは、昭和町町内会(伊藤満会長)、小田川第一・第二白寿会(脇孝夫会長)、住みよい五箇をつくる会(深谷稔会長)、小丸山寿栄会(鈴木辰男会長)、久田野町内会(佐藤安男会長)、萱根町内会(十文字忠一会長)で、各主要道路の沿道にペチュニアなど5種類の苗約3万本を植栽しました。この事業は各地域でも行われています。



▲昭和町町内会の作業の様子



▲中央中完成予想図

**中央中校舎建設安全祈願祭**  
新校舎は平成27年度中に完成予定

5月29日、中央中(明戸)で校舎建設工事の安全祈願祭が行われ、関係者が工事の無事を祈りました。

現在の校舎は、昭和46年に建てられたもので、建設から40年以上が経ち老朽化が進んでいたことから建設が検討され、このたび着工に至ったものです。

新校舎は、解体した木造校舎と北校舎の跡地に建設され、地上3階建ての鉄筋コンクリート造りで、延べ床面積は約7,500㎡。1階には展示スペース、1階から3階には各種イベントに対応した可動式間仕切りがある多目的スペースが設けられるほか、屋上には太陽光発電施設が設置されます。なお校舎は、平成27年度中に完成する予定です。



▲工事の安全を祈る関係者

**市内循環バスラッピング車両出発式**  
親しみやすいバスを目指して

5月26日、市役所正面玄関前で、白河カトリック幼稚園の園児とダルライザー、しらかわんが見守るなか、市内循環バスラッピング車両出発式が行われました。

ラッピングは、市内循環バス、表郷地域巡回バス、東地域巡回バス、大信地域自主運行バスの計6台に、バスに親しみを持っていただくことと、観光客へのPRを兼ね市公認の3キャラクターや観光資源がそれぞれ描かれています。



▲テープカットをする参加者





まちと  
ひと



伝統の太鼓芸で豊作を願う  
牛頭天王祭  
6月14日/八坂神社(表郷河東田)

詳しくは23ページ「市長の手控え帖」をご覧ください。



みんなで一緒に「火の用心」  
ひがし幼稚園幼年消防クラブ入団式  
6月5日/ひがし幼稚園(東釜子)



青空の下、白球を追いかける  
大信地域球技大会  
6月1日/大信総合運動公園(大信上新城)



1年振りのプールに大喜び♪  
小学校でプール授業開始  
6月13日/小田川小(泉田)



市消防団の活動が認められ  
福島県消防表彰「表彰旗」受賞報告  
6月10日/市役所



背筋を伸ばしてリズム良く  
ぴんしゃん・デュークズウォーキング  
5月24日/しらかわカントリースポーツパーク陸上競技場(北中川原)

施設の催し★

▶歴史民俗資料館(中田7-1/☎@2310)  
【利用案内】

◆開館時間 午前9時～午後4時  
◆休館日 毎週月曜日(7月21日祝は開館し、22日祝は休館)  
※展示リニューアルのため、7月1日祝から18日祝まで休館

◆入館料 無料  
【催し案内】  
◇平常展示(リニューアルオープン)  
「白河の歴史と文化」

▶白河集古苑(郭内1-73/☎@5050)  
【利用案内】

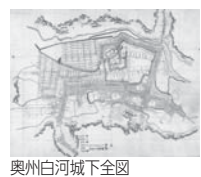
◆開館時間 午前9時～午後4時  
◆休館日 毎週月曜日(7月21日祝は開館し、22日祝は休館)  
◆入館料 大人320円(250円)/小中高生100円(80円)

【催し案内】

◇結城家古文書館  
「重要文化財 白河結城家文書と中世の美術」  
ミニテーマ展「江戸時代の結城家-結城家のその後-」開催中

◇阿部家名品館  
「阿部家伝来の遺宝と武家の装い」

●会期 7月13日(日)まで  
「譜代大名阿部家」  
「特集展示 小峰城絵図の世界」



奥州白河城下全図

▶総合運動公園(北中川原30/☎@8971)  
《スポーツ教室》  
参加料を添えて、中央体育館にお申し込みください(電話受付不可)。  
◇剣道教室

- 日時 7月28日(月)～8月2日(土) 計6回/午後7時～8時 ※2日は午前9時30分から午後1時まで 武道館(向新蔵)
- 場所 武道館(向新蔵)
- 対象 小学生以上の一般男女20人 ※先着順
- 参加料 中学生以下2,200円、高校生～64歳3,250円、65歳以上2,400円
- 申込期間 7月14日(月)～21日(祝)
- ◇水泳教室
- 日時 7月28日(月)～8月1日(金) 計5回/午後5時～6時30分
- 場所 市民プール(北中川原)
- 対象 小学3～6年生 30人 ※先着順
- 参加料 3,200円(水泳帽代含む)
- 申込期間 7月14日(月)～21日(祝)
- ◇初・中級者テニス教室2
- 日時 8月1日・8日・22日・29日、9月5日 金曜日 計5回/午後7時～9時

- 場所 しらかわの森スポーツ公園テニスコート(白坂)
- 対象 一般男女(高校生以上) 20人 ※先着順
- 参加料 高校生～64歳2,250円、65歳以上1,400円
- 申込期間 7月18日(金)～25日(金)
- NPO法人白河市体育協会事務局 ☎@8655
- ▶市民会館(手代町22-1/☎@3718)  
◇第7回市民芸能大会
- 日時 7月13日(日)/午前9時から
- 入場料 無料
- 市民会館 ☎@3718

- ▶文化センター(中田140/☎@5220)  
◇おひさまひろば開設10周年記念コンサート
- 日時 7月13日(日)/午後1時30分から
- 入場料 前売(2歳以上) 700円(当日300円増)

- NPO法人しらかわ市民活動支援会 ☎@7595
- ◇第6回小貫歌謡教室・睦美会チャリティ歌謡祭
- 日時 7月20日(日)/午前9時から
- 入場料 1,000円
- 佐藤 ☎090-6789-6770
- ◇福島県ジュニアピアノコンクール県南予選
- 日時 7月28日(月)/午前9時から
- 入場料 無料
- (有)ヲガタ楽器店 ☎@6800

- ▶東文化センター(東釜子字狐内47/☎@1131)  
◇フランス映画「最強のふたり」上映会
- 日時 7月13日(日)/①午前10時から②午後2時から
- 入場料 前売1,000円(当日200円増)
- NPO法人カルチャーネットワーク(東文化センター内) ☎@1131
- ◇第10回 スクロール サマーコンサート
- 日時 7月27日(日)/午後1時30分から

- 入場料 無料
- スクロール弦楽合奏団 江藤 ☎@3113
- ◇第6回ひがしフラ・カーニバル2014
- 日時 8月10日(日)/午前10時～午後4時
- 入場料 無料
- NPO法人カルチャーネットワーク(東文化センター内) ☎@1131
- ▶マイタウン白河(本町2/☎@7595)  
◇寒玉会白河教室かな書展
- 日時 7月17日(木)～20日(日)/午前10時～午後5時 ※20日は午後4時まで
- 入場料 無料
- かな書学習会 井上 ☎@9030
- ◇いきいき子どもひろば
- 日時 7月22日(火)～8月24日(日)/午前10時～午後4時
- 入場料 無料
- (株)楽市白河 ☎@1448



# ほんこのこころ

作 本町かずこ  
かつさり



山盛りごはん  
母親とは、食べさせたい生き物なのです。

## 輝きの記録

### 第48回全日本リトルリーグ野球選手権大会出場

6月27日～7月5日／江戸川区球場ほか（東京都江戸川区）

白河リトルリーグの皆さん



### 2014全日本空手道・全日本青少年空手道選手権大会

4月26日・27日／戸田市スポーツセンター（埼玉県戸田市）

◆型／一般男子の部 優勝

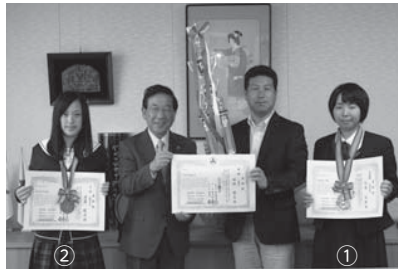
田村優太さん（日本大学3年）

◆型／高校生女子の部 準優勝

阿部凧紗さん（白河高2年）①

◆型／高校生女子の部 3位

遠藤綾乃さん（学法石川高2年）②



## 善意の窓

### 学校給食用に地元産野菜を寄贈



5月23日、白河農業協同組合（小室信一代表理事組合長）から、地産地消の拡大と食育教育推進のため、市内小中学校の給食用にブロッコリー、各小学校に食農教育教材「ちゃぐりん」が贈られました。今後も、トマトやキュウリが提供されます。

### 特殊入浴装置で地域福祉の充実を



5月30日、ライオンズクラブ国際協会332-D地区（安澤荘一地区ガバナー）から、地域福祉の充実のため、寝た状態でも利用できる特殊な入浴装置が贈られました。

入浴装置は市東デイサービスセンターで活用されます。

日本人初の快挙。本市出身でジャズギタリスト兼作曲家の金澤悠人さんが作曲し、グラミー賞受賞シンガー、カート・エリング氏をゲストに迎え制作した「Truth & the Abstract Blues」が、2013年度国際作曲コンペティションジャズ部門1位を受賞しました。この部門で日本人が優勝したのは初めてのことです。

今回、金澤さんが広報白河のインタビューに答えてくれました。

### ギタリストで作曲家を目指したきっかけを聞かせてください。

とにかく音楽をすること、ほかの人と一緒に演奏することが楽しかったためだと思います。例えば、合唱コンクールの全体合唱の一体感がとても印象に残っていたり、また様々な体験を通じて、より自由な演奏が出来るようになりたいと思っていました。作曲はもともと苦手だったので、それを克服するために始めました。少しずつ書けるようになり、今は主にバンドメンバーが演奏する様子を想像しながら曲を書いています。

### 受賞した感想をお願いします。

審査員のジョシュア・レッドマン氏は、最も尊敬するサクソプレーヤーの一人で、彼に選んでいただけたことをとても光栄に思っています。そして受賞曲を収録したアルバムを、制作段階から信頼し、支援していただいた方々にとっても感謝しています。

### 市民へのメッセージをお願いします。

白河では毎年コンサートを行っていて、そのたびに地域の持つ音楽に対するオープンな空間に、感銘を受けています。今後も白河出身のアーティストとして、世界へ向け音楽を発信していきたいと思っています。ジャズを含め、新しい音楽に興味や親しみを持っていただけたらうれしいです。



Yuto Kanazawa  
**金澤悠人**

1986年生まれ、本市出身。白河旭高卒。甲陽音楽院神戸校卒。パークリー音楽大卒。

## 人物 Report

### お知らせ!

### 歴史民俗資料館「平常展示」リニューアルオープン!



7月19日(土)、歴史民俗資料館(中田)の常設展示が、これまでより広いスペースで、市の歴史や文化を詳しく紹介する平常展示「白河の歴史と文化」としてリニューアルオープンします。利用方法など、詳しくは15ページをご覧ください。

文化財課（歴史民俗資料館） ☎2310

## ちょっといいなし

### 園児が良く触れる場所をボランティアで抗菌塗装

5月17日、塗料会社に勤務する金澤莉愛さん（東京都港区）が、母校である関辺幼稚園のテーブルやドア等を抗菌塗装しました。

塗料にはバクテリア等の繁殖を防ぐ作用があり、インフルエンザやノロウイルスなどの感染予防に効果があるとされています。



▲抗菌塗装をする金澤さん

### JR白河駅前を花でいっぱい!

6月8日、「県南、木もれび倶楽部」(山本光子会長)が、豊かな緑と花を感じて家族の絆を深めてもらおうと、間伐材を利用したプランター作り体験を行いました。完成したプランターは花の苗を植え、JR白河駅前に置かれています。



▲プランターを作る参加者





学校紹介

○住所 田島明治32-6  
○電話 ☎2151



白河市立五箇幼稚園

園長 近藤真由美

「ごかsmile」笑顔いっぱい五箇幼稚園

本園は、笑顔いっぱいの幼稚園を目指して、次のことに取り組んでいます。

1 元気にあいさつしよう。

目を見て心を通わせたあいさつを目指し、保護者にもその大切さを伝えています。「目を見てあいさつしようね」と保護者も子どもたちに声を掛けてくれます。

2 思いっきり体を動かそう。

交流を大切に、園児全員が一緒になって、元気いっぱいの戸外活動に取り組んでいます。

3 いろいろなお話をいっぱい聞こう。

年に10回、保護者による「お話しの日」を設けています。「読み聞かせは緊張しますが、キラキラした目で真剣に聞いてくれるのでとてもうれしいです」と保護者から感想が寄せられています。また、園での絵本の貸し出しも頻繁に行っています。

4 地域が一つのチーム。

園、保護者、学校および地域が一つのチームになり、組織的に子どもたちを育てています。地域をあげて行う運動会は、代表的な取り組みです。



▲読み聞かせを真剣に聞く園児たち

今月号は  
「音楽鑑賞」  
の案内です

まよういっ  
ホット  
情報

熱!!

■教育関係のホットな情報を皆さんへ

市民文化会館（仮称）開館イベント

早稲田大学アカペラサークル Street  
Corner Symphony 白河公演2014

市民文化会館の開館イベントの一環として、「早稲田大学Street Corner Symphony 白河公演2014」を開催します。

楽器を使わずに体だけで作り出した音が、ハーモニーとグルーブを生み出す「アカペラ」をぜひお楽しみください。

- 日時 8月24日(日)午後1時30分開演
  - 会場 市民会館（手代町）
  - 入場料 無料（全席自由）
- ※入場には整理券が必要です。整理券は、7月22日(火)から市民会館、文化センター、東文化センター、本庁舎文化振興課（3階）、各庁舎教育振興課で配布します（無くなり次第終了します）。



～Street Corner Symphony～

日本で最初のアカペラサークルとして1984年に早稲田大学の学生によって創立され、今年で30周年を迎えます。

これまでに、ゴスペラーズやTRY-TONE、Smooth Ace、AJIなど有名アーティストを輩出した名門アカペラサークルで、定期公演など精力的な活動を行うほか、東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市や女川町でボランティア活動をするなど、社会貢献活動も積極的に行っています。

本庁舎文化振興課 ☎1111 内2387



りぶらんだより Libran

Movie 映画上映案内

市立図書館多目的ホールで上映される映画です。入場無料です。

映画で感性を磨く!!

大人向け 「イーザーライダー」 ■日時 ①7月5日(土) 午後1時30分～3時10分  
②7月16日(水) 午後6時30分～8時10分

子ども向け 「花いっぱいになあれ」 ■日時 7月19日(土) 午後1時30分～2時10分  
「旭山動物園に行ってきました」

Event 催し案内

本が好きになる!!

子どもたちが本を愛するように。

ちびっこおはなしのくに ■日時 7月3日(木)・17日(木) 午前11時～11時30分  
■会場 おはなしの小屋  
■対象 0歳～3歳程度

おはなし会 ■日時 7月12日(土)・26日(土) 午前11時～11時30分  
■会場 おはなしの小屋  
■対象 3歳～小学生程度

Exhibition 本の展示

毎月、季節に合わせた本を展示しています。

大人の本 「夏を満喫♪」 梅雨が明けると、日差しが強くなり、いよいよ夏本番です。夏の情緒を感じる本を集めました。

子どもの本 「夏休み自由研究・工作の本」 夏休みの自由研究や工作の本を集めました。課題図書のコナーもあります。夏休みの宿題の参考にどうぞ。

市立図書館 ▶開館時間 平日10:00～20:00  
☎3250 土・日・祝日9:30～18:00  
▶休館日 月曜日、第1水曜日  
(ただし、祝日の場合は開館し、翌日は休館)

大信図書館 ▶開館時間 10:00～18:00  
☎3614 ▶休館日 月曜日、祝日の翌日  
《絵で見るお話の会》  
■日時 7月13日(日)午前11時～正午

東図書館 ▶開館時間 10:00～18:00  
☎1130 ▶休館日 祝日、火曜日、月末日  
《図書館であそぼう! (0歳～6歳対象)》  
■日にち 毎日  
※視聴覚室使用日、学校の夏休み期間を除く  
《手づくり絵本教室の参加者を募集します (小学生対象)》  
■日にち 8月1日(金)～4日(月)  
■申込期限 7月17日(木)まで

表郷図書館 ▶開館時間 10:00～18:00  
☎4784 ▶休館日 祝日、火曜日、第1水曜日

Event 《おはなし、よんで! (0歳～小学生対象)》  
■日時 毎週土曜日/随時



ホームページアドレス  
http://www.city.shirakawa.fukushima.jp/  
☎=問い合わせ先  
内=内線番号  
◇本庁舎 八幡小路7-1 ☎②1111/Fax⑦2577  
◇表郷庁舎 表郷金山字長者久保2 ☎③2111/Fax②2234  
◇大信庁舎 大信増見字北田58 ☎④2111/Fax④2409  
◇東庁舎 東釜子字殿田表50 ☎③42111/Fax③43584

## 募集

### 白河地方広域市町村圏整備 組合消防吏員採用試験

- 〔平成27年度採用〕  
●職種・採用人員 消防吏員  
4人程度  
●資格 昭和60年4月2日か  
ら平成9年4月1日までに生  
まれた方(学歴・性別不問)  
●試験科目 ▼第一次試験Ⅱ  
教養試験・消防適性検査  
●第一次試験の日時および会  
場 9月21日(日)/午前9時か  
ら/市産業プラザ人材育成セ

### 市民プールオープン

- 期間 7月19日(土)～8月24  
日(日)  
●時間 ①午前9時～11時  
②正午～午後2時 ③午後2  
時30分～4時30分(東風の台  
運動公園ふれあいプール/①  
午前9時～正午 ②午後1時  
～4時)  
《総合運動公園市民プール》  
●料金 ▼大人 100円  
▼高校生 50円 ▼小・中学  
生 20円  
☎中央体育館☎②8971  
《表郷小学校プール》  
●料金 ▼大人 100円  
▼中学生・高校生 50円  
☎表郷教育振興課☎③4782

## 市職員採用試験

- 《平成27年度採用(平成27年4月1日以降)》  
【①大学卒程度 後期試験】  
●職種・採用予定人員  
行政事務 3人程度  
●資格 昭和55年4月2日から平成5年4月1  
日までに生まれた方(学歴不問)。  
●第一次試験日 8月24日(日)  
●申込受付期間 7月4日(金)～25日(金)  
【②高校卒程度】  
●職種・採用予定人員  
行政事務 2人程度  
●資格 平成5年4月2日から平成9年4月1  
日までに生まれた方(学歴不問)。  
●第一次試験日 9月21日(日)  
●申込受付期間 8月1日(金)～22日(金) ※申込  
用紙は7月28日(月)から配布し  
ます。  
【③資格免許職】  
●職種・採用予定人員  
幼稚園教諭および保育士 5人程度  
●資格 昭和60年4月2日以降に生まれた方で、  
幼稚園教諭免許および保育士資格を有す  
る方または平成27年3月末日までに同  
免許および資格を取得する見込みの方。  
●第一次試験日・申込受付期間  
②高校卒程度と同じ  
【その他】  
※複数の職種を重複して申し込むことはできま  
せん。  
※受験案内および申込用紙は、本庁舎総務課、  
各庁舎地域振興課で配布します。また、市ホ  
ームページからもダウンロード可能です。  
※郵送での申し込みは、当日消印有効です。  
※第二次試験は、第一次試験の合格者を対象に  
実施します(日時および場所は別途通知しま  
す)。  
☎本庁舎総務課 内2316

- ンター(中田)  
●申込期間 7月16日(水)～8  
月15日(金)  
●提出先 白河地方広域市町  
村圏消防本部総務課(立石山)  
※郵送での申し込みは、8月  
13日(水)までの消印有効です。  
申込書は、同消防本部、各消  
防署・分署にあります。  
☎同消防本部総務課☎②21  
68

### まちなか空き店舗見学ツアー

- 中心市街地でお店を始めて  
みたい方を対象に、空き店舗  
見学ツアーを開催します。  
●日時 7月26日(土)/午後1  
時30分～3時30分  
●集合場所 JR白河駅前  
●参加料 無料  
☎本庁舎まちづくり推進課  
内2744

### 戸田橋花火大会観覧 バスツアー

- 日時 8月2日(土)/午後1  
時大信庁舎発  
●会場 埼玉県戸田市荒川  
●参加料 ▼一般 4,000  
0円 ▼高校生以下 2,500  
0円

### 《大信総合運動公園プール》

- 料金 ▼大人 100円  
▼高校生 50円 ▼小・中学  
生 20円  
☎大信教育振興課☎④3976  
《東風の台運動公園ふれあい  
プール》  
●料金 ▼中学生以上 100  
0円 ▼小学生 50円  
☎東教育振興課☎③3146

### 第2期福島県文化振興 財団助成事業

- 県では、文化活動支援を目的に8月1日(金)から11月30日(日)までに行う次の事業に対し、助成申請を受け付けます。  
●対象事業 ①広く県民に公開する文化活動の成果発表事業

- 0円(保護者の同伴が必要)です)  
●定員 市民80人 ※先着順  
●申込期限 7月18日(金)まで  
※現金を添えてお申し込みください。  
●申し込み・問い合わせ先  
大信庁舎地域振興課☎④2111

### 出逢い&ふれあいの会

- 結婚を望む男性・女性のためのパーティです。  
●日時 8月17日(日)/午後1時～5時  
●会場 鹿島ガーデンヴィラ(北中川原)  
●参加料 男性4,000円  
・女性2,000円  
●募集人数 8月17日現在、20歳代から40歳代までの男女各30人(男性は本市または西白河郡在住の方)  
※応募者多数の場合は抽選  
●申込受付期限 7月25日(金)まで(平日の午前8時30分から午後5時15分まで)  
※参加者を対象にプレイベントも行います。詳しくはお問い合わせください。  
☎本庁舎地域支援課 内2257/Eメール chiki@city.

### 《大信総合運動公園プール》

- 業(美術展、音楽会、演劇などの公演や文芸誌出版など)  
②発表会や公的機関から招へいされて参加する事業  
※ほかの助成内容については、県文化振興財団ホームページに掲載しています。  
●対象者 県内に住所または活動の本拠を有する個人(県外在住の県出身者も含む)または団体  
●受付期限 7月31日(木)まで  
☎本庁舎文化振興課 内2384

### ひとり親家庭医療費更新申請 書および児童扶養手当現況届

- ひとり親家庭医療費および児童扶養手当を受給されている

- 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動  
7月16日(水)～25日(金)  
《運動のスローガン》  
無事帰る ベルトに託す その思い  
《運動の基本》  
子どもと高齢者の交通事故防止  
《運動の重点》  
①すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底  
②飲酒運転や速度超過など悪質・危険な運転の根絶  
③自転車の安全利用の推進  
☎本庁舎生活環境課 内2162  
shirakawa.fukushima.jp/  
各庁舎地域振興課 表郷☎③2111 大信☎④2111 東☎③42111

## 案内

### 臨時納税窓口開設

- 臨時の納税窓口を開設します。また、特別な事情で納期内に納めることが困難な方の納税相談も行います(納付が困難であることが分かる書類などをお持ちください)。  
●日時 7月14日(月)～20日(日)/午前8時30分～午後8時(土・日曜日は午前9時から午後4時まで)  
●会場 本庁舎収税課(1階)  
☎本庁舎収税課 内2133

### ふるさと川まつり in白河たいしん

- 日時 7月26日(土)/午前11時～午後9時  
●会場 大信農村環境改善センター前駐車場(大信増見)  
●内容 ウルトランシヨ、盆踊り大会、花火大会など  
☎同まつり実行委員会事務局(大信庁舎事業課内)☎④3973



# 案内

## 介護保険料減免制度

65歳以上の方で、生活困窮により介護保険料の納付が困難な場合は、保険料が軽減される減免制度があります。

なお、減免を受けるには、申請が必要です。

●対象 保険料が第3段階（年額4万5、900円）で、次の要件すべてに該当する方は、第2段階の保険料相当額（年額3万600円）に減額します。

●要件 ①世帯（2人世帯）で、前年1年間の収入の合計が120万円（60万円）以下であること ※60万円以下の場合、第2段階の半額の保険料相当額に減額となります。

②市民税が課税されている方に扶養されていないこと

③市民税が課税されている方と生計を共にしていないこと

④資産、預貯金などを活用しても生活が困窮している状態と認められること

●申請期間 7月15日（火）～31日（木）

●本庁舎高齢福祉課 内2725 / 各庁舎地域振興課 表郷☎②2114 大信☎④62114 東☎③42116

## まちかど伝言板

### 全力少年キャンプ

●日にち 7月26日（土）・27日（日）

●会場 国立那須甲子青少年自然の家（西郷村大字真船）

●対象 小学3年生から6年生までの男女

●定員 60人 ※応募多数の場合抽選

●参加料 5,000円

●申込方法 FAXまたはEメールでお申し込みください。

FAX②5966 / Eメール:chiro@ic16.jp

●申込期限 7月10日（木）

●（公社）白河青年会議所 ☎②8289（平日午前10時～午後4時）

## 「平和の鐘（かね・おと）を鳴らそう」運動

ユネスコは、戦争を二度と起こさないため、人の心の中に平和の砦を築こうと活動しています。平和を祈り、平和について考える機会として、市内のお寺で鐘を鳴らします。

●日時 7月19日（土）/ 正午

●白河ユネスコ協会（本庁舎生涯学習スポーツ課内）内2382

## 中心市街地活性化事業 ミニコンサート

《フォークソング 案山子》

●日時 7月13日（日）/ 午後4時～5時

●会場 えきかふえSHIRAKAWA（郭内）

## 国民健康保険税の税率が決定しました

平成26年度の国保税率は、昨年度の率を据え置きます。

区分	医療分	後期高齢者支援金等分	介護分
均等割	23,000円	5,400円	10,000円
平等割	27,300円	6,700円	2,000円
所得割	8.17%	1.83%	2.50%
資産割	19.92%	5.08%	-

※介護分は、40歳以上65歳未満の方がいる世帯に課税されます。

《課税限度額》 国保税額には、課税限度額が設定されています。次の金額を超えて課税されることはありません。

医療分	後期高齢者支援金等分	介護分	合計
51万円	16万円	14万円	81万円

●問い合わせ先  
◇税額など 本庁舎課税課 内2129  
◇納付方法など 本庁舎収税課 内2125  
◇国保の加入、脱退など 本庁舎国保年金課 内2172  
◇各庁舎の窓口  
▷税額・減免・納付方法……各庁舎地域振興課 表郷☎②2112 大信☎④2113 東☎③2112  
▷国保の加入、脱退や給付……各庁舎地域振興課 表郷☎②2113 大信☎④3974 東☎③2116



市長の手裡え帖

## 『お天道様の恵み』

白河市長 鈴木 和夫

いつもより早く梅雨を迎えた。農作物に欠かせない雨は、災いもたらす。近頃の気象は異様だ。一度に降る量は尋常でなく、「バケツをひっくり返す」ような雨は珍しくない。暑さも同様。埼玉県熊谷市・行田市などの暑さは耐えがたいという。ここ数年白河も格段に暑くなった。また今年はおつてない大雪にも苦しめられた。群馬・山梨では孤立者が出るなど県全域で生活が麻痺した。地球規模でも洪水、ひでり、寒波が繰り返される。

弥生の昔から、日本は米をつくってきた。米は生命の源であると同時に、米づくりに通じて集落が形成され、和をもって人の関係を結び、自然への畏敬と共生を育んだ。ここから習俗・芸能が生まれ、ひいては「日本人」のものの考え方ができあがった。太陽を天道ともいう。お天道様が正常に回らないと飢饉になる。そこで神道と仏教が習合した形の祈りが出てくる。

私たちの祖先は日照りや冷夏にならないよう、害虫がのさばらないよう、ひたすら願った。早苗が緑の絨緞のように水田をおおう頃、田植えを終えた喜びと、田の神への感謝をこめ、早苗饗が行われる。ほどなく湿気に包まれ、虫が這い出る頃となる。天道様が軌道はずれないよう、稲虫を追い払い、豊穡を祈る祭りはこの時期に行われることが多い。

「天道念仏」といわれる踊りが、関東を中心に本県南部に広くみられる。今はすたれ、辛うじて白河の関辺、西郷の上羽太等に残っている。「さんじもさ踊」は関辺の郷土に長らく伝わる。太陽を敬い、虫送りの信仰と深く結びついている。集落の北側に小高い山があり、急な石段を昇ると八幡神社がある。ここで、毎年7月の第一日曜日に行われる。「さんじもさ」とは、山神様がなまったもの。

境内の中心にお棚と称する櫓状の祭壇をつくり、その周りを扇子を持った踊り手が太鼓に合わせて踊る。「稲の実りに邪魔する蝗虫よ サンジモサー シチャラコ チャッチャ」と膝のバネをきかしリズムカルに踊る。一休みし、ゆっくりとした動きの念仏踊りが続く。最後にお棚を引き抜き、二人が向き合い見事な太鼓の曲打ちを演じる。しまいに、神社総代や若人頭を胴上げする。私も空中に舞い肝を冷やした。

疫病を退散させ、豊作を願う祭礼として続いているのが牛頭天王祭。毎年6月中旬旬、表郷河東田の八坂神社で行われる。境内に近づくと、若衆のつくる焼きトリや焼きソバのいい匂いがした。宵祭の時にあわせ、みるみるうちに子どもが増え、金魚すくいに歓声をあげている。牛頭天王とは、インド発祥の防疫神をいう。平安時代には京都の祇園社（今の八坂神社）に祀られ、全国的な祇園信仰となる。京都祇園祭も疫病の厄を祓う行事といわれる。

祭りでは、祭壇にキュウリを備える。祇園の神紋の形が、キュウリの切り口に似ていることによるものらしい。達者な太鼓芸でも知られている。かつては近隣から

## 自転車競技 魅力発見 「風を感じよう」

●日時 7月26日（土）/ 午前10時～午後1時

●定員 50人 ※先着順

●会場 泉崎国際サイクルスタジアム（泉崎村大字泉崎）

●参加料 300円

●申込方法 ジロデシラカワのホームページからお申し込みください。http://www.giro-d-shirakawa.jp

## 立教志塾講演会

●日時 7月23日（水）/ 午後6時～7時30分

●会場 鹿島ガーデンヴィラ（北中川原）

●内容 ▽講演 白河のこれからのあり方 ▽講師（株）地域経済活性化支援機構代表取締役社長・（株）東邦銀行相談役 瀬谷俊雄氏

●入場料 500円（塾生無料）

●（財）立教志塾 ☎②1427

多くの青年が集まり、盛大な太鼓の競演が行われていたという。この地区には、伝統行事が引き継がれ、集落の活力を感じる。

「講」といわれるものがある。同じ信仰を持つ人の結社や、広く行事や会合のことをいう。有名な神社・寺院を参拝するための講もある。講から数人が代表し参拝する「代参」が一般的で、「熊野講」はその代表的なもの。夏土用の頃、神社で餅をつく。あんこ・きなこ・納豆と好みの餅を集落全員で食べ、話に興じる。熊野に詣でお札をもらい、村に戻るのが丁度土用の頃となり、代参人の慰労をかねていたという伝承がある。野山に命みなぎる時は病虫もうごめく。逆に、人は弱る。餅を食べる元氣をつけ、疫病や災厄が入らないよう祈願したものとされる。

子どもの誕生や成長を祈る「子安講」という行事がある。大和田では、2月と9月に、長寿会の婦人と若い婦人が子安観音堂に集まり、数珠を繰り鉦をたたき念仏を唱える。この4月、表郷小松北ノ内地蔵堂の地藏菩薩像が市文化財に指定された。最近まで安産を願い、叶えばよだれ掛けを奉納する風習があった。

見学に行ったら、婦人が6人ほど集まっていた。子安様を長く拝んできたが、頭巾をし、掛けものを首に掛けた姿しか見えないという。頭や首のものを取ってみると、700年昔の作と思えない、若々しく上品な顔立ちのお地藏様が現れた。見つめる目はうっとりしていた。乳呑子を抱き、地藏菩薩様に感謝し、楽しく語らった若妻の昔を思い出しているようだった。



本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

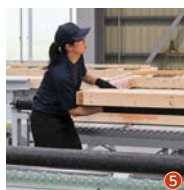
市内企業のものづくり・人づくりを紹介！  
企業のちから

No27 The company in Shirakawa

日本都市開発(株)白河パネル工場

住所：大信増見字下川原19-4  
事業内容：ツーバイフォー住宅建築用木製パネルの製造、組み立て

最新鋭の加工機械で効率化  
多くの女性が活躍する木材加工工場



- ① 製造された木製パネル。最新鋭の設備が月産3,000坪分のパネル加工を可能にしています。
- ② 工場外観。事務所の屋根に太陽光発電システムを設置し、工場内照明の電力を賅っています。
- ③ 社員の皆さん。ほとんどが地元採用です。
- ④ クリーンな工場内部。設備の中には国内唯一の機器もあります。
- ⑤ 作業工程を工夫することで、大きな材料を女性でも扱えるようにしています。
- ⑥ 「毎朝の朝礼で作業の確認や安全管理の徹底を促しています」と話す青木さん。

「私たちの会社は、関連会社である日本住宅(株)が建築するツーバイフォー（枠組壁工法）住宅用の床や壁、屋根などの木製パネルを製造しています。また、建築場所での製品組み立ては、大工などの職人で編成する自社のチームが行っています」と話す工場長の青木薫さん。

日本都市開発は、平成2年に岩手県盛岡市で創業。業務拡張に伴い、交通の利便性や立地条件などから、平成25年6月に白河パネル工場を建設しました。ドイツ製やデンマーク製など最新鋭の加工機械設備を有し、加工作業のほとんどを機械化しています。また、保有する在庫を必要最小限に抑え、無理・無駄を減らし、受注から出荷までを効率化することで、高い生産性を目指しています。

敷地面積は15,174㎡、社員は50人。高い品質を保持するため、男女を問わずどの工程でもこなせる社員の育成と、組み立てチームの建築技術を引き継ぐ若手職人の育成に力を注いでいます。

「木材加工は男性の力仕事のイメージがありますが、機械化により多くの女性社員が活躍しています。これからも安全管理を徹底し、均一な製品づくりを心掛けていきます」と青木さんはほほえみながら話してくれました。

冷房は28℃に設定しよう  
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。

ふくしま destinations キャンペーン

ツーリズムガイド白河 推薦スポット②

しらかわの贈り物



奥州街道の東北への玄関。白坂にあり、陸奥（福島県側）と下野（栃木県側）の国境を挟んで、境の明神の二社が並列している。

解説

東北への玄関。奥州街道「境の明神」

文禄4年（1595）に、当時白河を支配していた会津藩主の浦生氏が社殿を造営しました。現存するのは弘化元年（1844）に建てられた小祠（小さな祠）です。奥州街道は五街道のひとつで、奥州・越後などの諸大名が参勤交代で通行し、旅人や商人などの往来も盛んでした。このため、道中の安全を祈り、灯ろうや碑の寄進が盛んに行われています。境内には越後新発田藩や南部藩などの灯ろうが並び、松尾芭蕉を含む5人の句碑や歌碑が建立されています。ぜひご覧ください。



ツーリズムガイド白河副会長 平野 剛さん Hirano Takeshi

ツーリズムガイド白河では会員を募集しています。☎（公財）白河観光物産協会 ☎1147

「いいね！」を押して市の情報をチェック



白河市公式ページ



<https://www.facebook.com/city.shirakawa>

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、関の森公園（旗宿）の相撲道場で行われた「震災復興相撲教室」です。（公財）日本相撲協会の有志でつくる「どすこいボランティアチーム」と、東大、東北大、国学院大の各相撲部が合同で開催しました。参加した約45人の子どもたちは、出羽海部屋の出羽疾風さん（表紙）や藤の花さんとの相撲を楽しみました。取り組み後には、相撲関係者と双葉町から避難している方たちが作った特製のちゃんこ鍋が振る舞われました。